

全般

- ✓ サプライチェーン強靭化の取組のフォローアップ及び重要物資に生じている安定供給確保上の課題につき、議論の内容及び検討の方向性を支持(多数の委員から同旨のコメントあり)。
- ✓ 技術の発展とサプライチェーン強靭化は深く関係。関連産業やアカデミア含め一体的に議論すべき。
- ✓ 国だけでなく、企業経営や国民意識等、種々のレベルで自律性を高める取組を検討すべき。
- ✓ 中小企業やスタートアップ企業の役割も重要。参画を促すことを始めとした必要な支援をしていくべき。

① サプライチェーン強靭化の取組のフォローアップ

- ✓ フォローアップの結果及び今後の取組の方向性を支持。取組の改善に焦点を当てる現在の方向性を維持すべき。
- ✓ サプライチェーンの脆弱性把握には関係府省庁の連携やインテリジェンスの観点も重要。
- ✓ 推進法施行後の大きな変化の一つが生成AIの登場。計算資源の確保は今後の重要課題。
- ✓ 他国の輸出管理によって重要鉱物の供給途絶のおそれがあることについて産業界の関心は高い

② 重要物資に生じている安定供給確保上の課題

- ✓ 各物資の課題認識や議論の方向性を支持。
- ✓ 次に何が求められるのかまで見越し、あるべき社会・国家像に向けた視点をもって議論すべき。
- ✓ 安定供給確保上の課題解消にあたっては産業構造に踏み込んで検討すべき。